



AUG.2008
VOL.144

柏原市議会だより

第 144 号
平成 20 年 8 月
発行 柏原市議会
編集 市議会だより編集委員会
柏原市 安堂町 1 番 5 5 号
電話 972-1501(代表)
F A X 971-8932
Eメール gikai@city.kashiwara.osaka.jp



平成20年第2回定例会は、6月4日から6月30日までの27日間の会期で開きました。今定例会では、個人質問制を実施して、活発な議論を展開し、議案等30件を可決・承認いたしました。2ページから6ページには各議員の質疑・質問の要旨を、7ページには最終日に行われた討論の要旨を掲載しております。

地場産業の浴衣地染色工程の様子


議 会 日 誌

12日	5日	4日	3日	6月	30日	29日	28日	27日	26日	23日	15日	13日	9日	1日	5月	平成20年(2008年)		
農業委員会	全国治水大会	定例会会議(議案説明)	議会運営委員会	会	食組合議会臨時会 中市議会議長会定例会	組合議会 鹿兒島県奄美市来柏 藤井寺市柏原市学校給	総会 全国市議会議長会定期	図書館協議会	幹事長会 議会改革特別委員会	柏原市民文化会館市民 員会・総会	兵庫県南あわじ市来柏 農業委員会	全国自治体病院経営都 市議会協議会定期総会	対策検討会 第3回庁舎耐震・防災	神奈川県横須賀市来柏	一般質問	18日	定例会会議(議案質疑、 一般質問)	
31日	24日	22日	18日	17日	14日	4日	3日	1日	7月	30日	27日	25日	24日	23日	20日	19日	18日	
秋田県大館市来柏	地域保健医療協議会	農業委員会総会	合議会臨時会	市議会だより編集委員 会	大阪府後期高齢者医療 広域連合協議会	農業委員会	都市計画審議会	大阪府後期高齢者医療 広域連合全員協議会	政務調査費説明会	報告、採決	議会運営委員会	建設産業委員会・協議 会	市民福祉委員会	総務文教委員会	市議会だより編集委員 会	一般質問	18日	定例会会議(議案質疑、 一般質問)

個人質疑・質問のあらまし

今定例会では6月18・19日の両日に16人の議員が個人質疑・質問を行いました。主な内容は次のとおりです。

**JR柏原駅に人の集まる
仕組みをつくれ！**
自由民主党新進
寺田 悦久



問 JR柏原駅前駐車場の利用状況と新設駐車場（通称三角地）の建設計画について問う。

答 JR柏原駅東西にある駐車場の1時間あたりの稼働率は、駅東駐車場2割、アゼリア駐車場43割である。新設駐車場は1階に駐車場約600台分、2階に自動車駐車場約40台分を計画している。

問 現稼働率の検証なく駐車場を新設するだけでは駅前再開発は成功しない。「人の集まる仕組み」をつくるのが大切である。市内に駅は10駅あり、このJR柏原駅は近隣市のハブ駅になる可能性を



駐車場建設予定地（通称三角地）

秘めた将来性のある駅で、その一等地に駐車場だけの計画は残念である。当初計画では3階4層であったのが、1階2層となっている。この土地においては、何階建ての建物が建設可能なか問う。

答 この土地の用途は都市計画上の商業地域で、建ぺい率80割、容積率400割で、最大5階の建築が可能である。

要望 駅前に駐輪場、駐車場だけでなく「もったいない！」。行政の役目はまちの発展の仕組みをつくることである。「人の集まる仕組み」を駅前につくるために、駐車場上層の高度利用を是非検討することを要望をする。

国民健康保険について
自由民主党政新会
大坪 教孝



問 今年度、国民健康保険から独立した後期高齢者医療制度が開始されたことに伴い、本市の国民健康保険財政にどのように影響するのか問う。

答 75歳以上の方が国民健康保険から抜けられることに伴い、総合的には、幾分かは支出が抑えられると思われる。しかし、今回の他の医療制度改革も行われているので、今後の国保財政への影響を見極めていきたいと考えている。

要望 平成19年度までの国民健康保険事業特別会計の累積赤字が11億2450万円あり、昨年度の医療費を前年度と比較すると4億円増加し、約111億円が見込まれており、この先の国保運営が非常に心配である。

医療費抑制策として、今年度から、特定健康診査や、特定保健指導を実施されるが、厳しい財政状況の中、その費用も公費で支出することになっており、市民の皆様の理解と協力も不可欠であると考ええる。

今や、加入者も国民健康保険財政も、もう限界まで来ている。現状を打破するため、国民健康保険そのものの制度、また、国庫負担のあり方を見直すよう、国へ強く働きかけることを要望する。

学校の耐震化
自由民主党政新会
竹田 清一



問 柏原市の小・中学校の耐震化の現状について問う。

答 昭和56年以前に建てられた学校施設は41棟であり、耐震化率は40・3割である。現在までに4棟を耐震化工事し、今年度は堅下北小学校と国分中学校屋内運動場の耐震化工事と耐震診断を行い、来年度以降、堅下南小学校及び旭



来年度以降耐震診断予定の堅下南小学校屋内運動場

ヶ丘小学校の屋内運動場の耐震診断を予定している。

問 地震防災特別措置法が改正され、国庫補助率が引き上げられたが、残りの耐震化工事をどのように進められるのか問う。

答 残りの耐震化工事については、現在進めている屋内運動場を優先し耐震化を進めていきたいと考えている。

要望 大阪においても、東南海地震が予想されている。学校施設は、児童・生徒の学習・生活の場であり、豊かな人間性を育むための教育環境として、また、災害時には地域の方々の避難場所としての役割を果たすものでもある。学校施設がその機能を十分に発揮できる必要があるため、一刻も早く

耐震診断をし、児童・生徒が安全・安心で暮らせるように建て替えも含め、耐震化工事の早期推進を強く要望する。

市税コンビニ納付の効果とクレジットカード導入について
会派に属さない議員
鶴田 将良



問 平成20年度から軽自動車税に加え、市・府民税及び固定資産税、都市計画税などのコンビニ納付を開始されたが、収納実態とその効果について問う。

答 大阪中部の各市に先駆け、平成20年度から新しく実施したコンビニ収納の収納状況は、5月1日からの1か月間の件数で合計約5400件、収納金額では約1億1000万円となっており、今後コンビニ収納の需要は高まっていくものと考えられる。

継続可能な介護予防運動を！
公明党
中村 保治



問 介護予防サポーターの内容について問う。

答 介護予防サポーターとは、昨今の市民のボランティア意識の高揚を踏まえ、団塊世代の高齢者や、元気な高齢者の生きがいづくり、健康づくり、社会参加を促進するとともに、ボランティアとし

いくものと考えられる。

問 市民の更なる利便性の向上のため、市税等もクレジットカードで決済してはどうか。

答 クレジットカードによる納税は、地方自治法上は可能であり、現在、実施している市町村もあるが、府下での実施はない。クレジットカードは、手数料など費用対効果などの問題もあり、今後、十分研究をしてまいりたい。

要望 クレジットカード収納の行政側のメリットとしては、督促に必要な費用等、事務コストの削減及びカード会社の立替払いによる納付率の向上が見込まれることから、市立柏原病院の支払い、水道料金、軽自動車税等からのクレジットカード収納の実施を強く要望する。

て介護予防の担い手となっていただき、市民と市が協働して介護予防事業を推進することを目的としている。

本市では、平成18年度から介護予防サポーターを養成するため、活動に必要な基礎的な講座を開催している。現在17名がこの養成講座を卒業し、社会福祉協議会の市民ボランティア活動センターのボランティアとして登録され、介護予防の担い手として高齢者の身近

子どもの医療費助成を
小学3年生まで実施に
日本共産党
荒藤 光子



問 乳幼児医療費助成制度の入院・通院を小学校3年生まで引き上げる考えについて問う。

答 本市の乳幼児医療費助成制度は、平成16年11月から就学前児童を対象に入院・通院とも医療費助成を行っている。この医療費助成を小学校3年生の入通院まで実施するには、市の財政状況を勘案すると、非常に厳しいと考える。

要望 近隣の中部9市では、通院助成を富田林市で小3まで、8市すべてで就学前まで実施。入院助成を大阪狭山市で小6まで、富田林・藤井寺・羽曳野・松原の4市で小3まで、柏原市と3市が就

なところで様々な自主的な介護予防活動を実施されている。

要望 以前にも紹介したが、東京都稲城市の介護支援ボランティア制度「高齢者の介護支援ボランティア活動実績を評価した上で評価ポイントを付与し、ポイントを換金して交付する」を参考にしたい。例えば、そのポイントを利用できる等、やる気が起きる工夫をお願いする。

学前まで実施となっている。

平成16年当時、府下トップクラスであった柏原市は、いまや中部9市で最低レベルになってしまった。

国の乳幼児医療費助成制度の創設と、全国最低レベルの大阪府制度の拡充を切に望むものであるがこの間、子どもの医療費負担が3割から2割に軽減されたことで、今年度だけでも、3300万円、市の負担が減っているなど、財源がないとはいえないはずである。子育て支援の立場で、子どもの医療費助成の入院・通院の小学校3年生までの実施を強く要望する。



市役所1階子ども課窓口

個人質疑・質問のあらまし

子どもを守れ！

自由民主党新進
奥山 渉



問 学校侵入者に対し、教育委員会としてどのような防止策を講じているのか問う。

答 あらゆる危機に対処できるように『包括的危機管理マニュアル』を作成し、それに基づき独自の具体的なマニュアルを作り、行動がとれるようにしている。また学校園に備え付けるサスマタを使つての研修等も実施している。

問 児童・生徒には、どういう指導をしているのか問う。

答 小学校1年生に対しては、紙芝居を使って暴力から身を守る

スキルを学ばせ、小学校2年生には全校でCAPプログラムを実施している。また、小学校中高等学校と中学生については学校で警察官を招き、防犯教室を実施している。

問 登下校中に児童の名札を見て犯行に及ぶケースもある。市内における名札の着用状況と指導状況を問う。

答 登下校時の着脱は、保護者に任せている学校が1校、他の9校は、着用を指導している。

要望 登下校の監視に協力いただいている『子どもの安全見守り隊』の帽子やジャンパーが色あせてきている。継続してこそ効果が現れる。来年度も予算計上していただくよう要望する。

人口減少に歯止めを！

自由民主党政新会
山下 亜緯子



問 第3次総合計画の記載内容と異なった現状の人口減少問題に対する本市の考え方について問う。

答 若い世代の減少率が進むと、高齢化率は高くなり、少子化も進むこととなり、将来の柏原市にとって大変危惧する問題である。

「これからも柏原で住み続けた

国保料の据え置きを

日本共産党
橋本 満夫



問 7月に本決定される、平成20年度の国民健康保険料率などを据え置く考えについて問う。

答 急激な負担増とならないよう配慮しながら、収支の均等を図り、国保財政健全化のため、保険料を設定する。

要望 仮に65歳以上の夫婦2人暮らしで所得額120万円を例に出しても、17年度に比べると、この3年間で、毎年保険料率などを引き上げたため、6060円も負担が増えている。それに加え、公的年金控除が140万円から120万円に引き下げられるなどの、国の税制度改悪を加味すると、こ

い。「一度は柏原で住んでみたい。」と思えるような魅力が高めることが必要である。今後は、定住性の促進を図り、個性的で魅力と活力ある地域づくりに取り組んでいくことが重要であると考える。

要望 アンケート調査結果の住みたくない理由(①交通が不便②活気がない③道路が狭い)を真摯に受け止め、また、本市の素晴らしい事業展開をもっとPRし、魅力あるまちづくりに取り組んでいただきたい。

の3年間では、年金収入は変わらないのに、1万8588円も保険料の負担が増えたことになる。その結果が、柏原市と隣接している3市との保険料の格差につながっている。19年度の保険料を同じ例と比較すると、柏原市より羽曳野市は5655円低い。八尾市は8312円低い。藤井寺市は、14262円も低い。累積赤字は決して市民の責任ではない。国をはじめ政治の責任である。それを市民に転嫁することは断じて許せない。当然、今年度は一般会計から繰り入れし、まずは保険料などを据え置くことを要望する。

平野川の改修について

市民・自民クラブ
乾 幸三



問 一級河川平野川の柏原市域(JR柏原駅前再開発事業での改修部分を除く)の改修の見通しについて問う。

答 平野川の改修については、本市の駅前再開発事業である都市計画道路上市今町線の整備に合わせて、延長240以上の区間の改修を行っている。

しかし、この区間の上流及び下流側は、未改修となっており、以前から、大阪府へ強く改修の要望をしているが、本格的な改修の計

画はないと回答をいただいている。ただ護岸の崩れているところについては、大阪府に修復を行っていただいているのが現状である。

要望 柏原市域に流れる大阪府の管理の河川は、国分地域の原川、堅下地域の恩智川、柏原地域の平野川で、うち未改修は平野川だけである。大阪府は八尾地域の外環状線まで改修済みだが、護岸の崩れの箇所が多い古町地区、大雨時には河川が溢れて家屋に浸水するおそれがある今町地区を、大阪府及び八尾土木事務所の担当者に十分見ていただき、河川の現況をよく把握していただき、平野川の本格改修を早期に実現していただくよう、大阪府に強く要望していただくことを願う。




改修が待たれる平野川（古町地区）

柏原市のイメージ・アップ
自由民主党政新会
笠井 和憲



問 大阪市内へ20数分で行ける交通の便がありながら、住んでいただく方が毎年減っている。人口減少に関して、市としても調査、アンケートを実施され、道路、環境整備の取り組みを行い、安全で安心に暮らせるまちづくりを目指している。その中で市のグレードを上げていくことも非常に重要なポイントとなるが、現在、市内で高井田をはじめまだ住居表示に

安全・安心して生活できる
市民本位の市政を！
会派に属さない議員
濱浦 佳子



問 一般廃棄物行政について、平成20年度市政運営方針でも明確になっているが、本年8月1日から、事業系ごみ収集が許可制に変更になった理由を問う。

答 許可制導入については、事務に関わる諸経費の軽減、節約等をはじめ、家庭系ごみ・事業系ごみの混載の解消と、循環型社会の形成に向けての取り組みである。(1) 新規の許可業者等には事前廃棄物の処理及び清掃に関する法律を基本に説明してきた。(2) 3R運動については、事業系と家

「大字」の2文字が付く地域がある。景観地等を指定している所や、田舎の雰囲気が残っている所では、まだ理解をすることができ、高井田は住宅地として整備され、柏原市を代表する住宅地の一つと位置づけられながら、未だに「大字」が付いている。市として今後どのように考えているのか問う。

答 高井田地区においては土地区画整理事業が計画中の昭和62年頃に住居表示の検討をしたが、地元の意向などで実施に至らなかった経緯がある。

「子育て広場」事業について
公明 党
計盛 佐登子



問 公立保育所が実施している「ゆうゆう広場」の参加状況について問う。

答 「ゆうゆう広場」は各公立保育所で、毎週火曜日の午前中に園庭を開放し、在宅の0歳から就学前の児童と保護者に利用していただいている。保育士も加わり、「遊び」、「子育ての相談」など地域の子育て支援に取り組んでおり大変好評を得ている。19年度の参加者数は、柏原保育所で児童と保護者あわせて809名、柏原西保育所で665名、堅下保育所で1181名、法善寺保育所で991名、国分保育所で2489名、円明保育所で1704名である。

問 参加状況からみても、特に国分・円明地域が他の地域よりはるかに多く参加している。「ほっとステーション」のような「つとめの広場」が必要だと思いが、

個人質疑・質問のあらまし

実施場所等の確保が必要であり、すぐに実現という訳にはいかない。そこで今、国分地区の子育て支援事業の一つとして「ハッピー広場」が国分図書館の多目的室にて月に2回実施されているが、これを月に4回実施できないか問う。

答 回数に関しては、今後検討していきたい。



国分保育所での「ゆうゆう広場」

早期健全化 基準回避に向けて！

公明党
堅木 照久



問 平成19年度の一般会計から4億5000万円を病院会計に繰り出した理由を問う。

答 病院会計の資金不足と市の連結実質赤字比率を改善するためである。

問 平成19年度の市の連結実質

赤字比率を問う。

答 今回、4億5000万円を投入して約17・1割である。

問 市の連結実質赤字比率の早期健全化基準（イエローライン）を問う。

答 17・8割である。

問 平成20年度はさらに厳しい状況であるが、その対策を問う。

答 病院では特例債、市全体としては退職手当債、庁舎建設基金等の目的基金の活用を考えている。

問 市立病院改革プランについて問う。

答 経営効率化は3年間で、再編ネットワーク化と経営形態の見直しは5年以内に実施する。

要望 市財政早期健全化基準回避に向けて、各財政指標を市民に明らかにし、また、市民病院の改革プランについては、策定後すみやかに市民に公表し、わかりやすい説明を行うことで、市民が市と一緒に改革を推進できるように強く要望する。

ふるさと納税を 柏原市に

市民・自民クラブ
中村 幸平



問 ふるさと納税についての市の考え方を問う。

答 「ふるさと納税」は、本年4月30日の地方税法改正により、

特色ある学校教育の実施と 今後の方向性について

市民・自民クラブ
乾



問 特色ある学校教育の実施と今後の方向性について問う。

答 大阪教育大学及び関西福祉科学大学との連携協力の協定を結び、地元の教育環境を活かした特色ある学校教育を推進している。

主なものに、学習習慣の定着を図るための放課後学習「スタディ・アフター・スクール」、豊かな心を育む「森林体験学習」や「農業体験学習」、製作、販売までの一連の商業活動を体験する「キッズベンチャー学習」、子どもたちが自ら危険予知、回避する能力を

身に付けさせるための「安全マップづくり学習」など各関係機関の協力を得て実施している。

一方、各学校では、子どもや地域の実情と課題を把握し校内研修を行い、研究テーマに沿った教育活動をしている。例えば、豊かな自然環境と地域性を活かした「堅上小中一貫教育」、読解力を高めるための全校児童による「朝の読書タイム」などを実施している。

その他、「ことばのルール」を決めたり、子どもが自分たちの願いや悩みを全校集会で発表するなど、コミュニケーション力の育成を目指した実践を行っている。また、中学校では、班別学習を実施している。

を打ち出すことや、寄付することによる特典なども検討し、市ホームページを通じて、それらの情報を全国に発信していきたい。

要望 同じことを全ての自治体が行うはずであり、ただ待っているだけでは市の収入は減る。まず、他市に住んでいる市職員にも協力をしてほしい。また、市内企業にお勤めの皆さんにもこの制度を周知する必要がある。同時にアイデアを集め、寄付したいと思ってもらえる自治体にするよう努めてもらうことを要望する。

柏原市議会国旗等掲揚条例の制定に対する討論から

6月30日の本会議において、議員提案された「柏原市議会国旗等掲揚条例の制定について」の条例案に対し、反対・賛成討論を行いました。その後、挙手による採決の結果、賛成多数により原案可決となりました。討論の要旨については次のとおりです。

反対討論(要旨)

議員が条例提案することは保障されているが、議員総意で設置した議会改革特別委員会に提案せず、議論する機会を奪つての今回、突然の条例提案は、議会制民主主義を逸脱した暴挙であり、認めることはできない。

戦後、ドイツ・イタリアは、国旗を変えた

そもそも国旗・国歌は、1999年に「国旗および国歌に関する法律」が、日の丸・君が代の法制化について、世論が相半ばとしていたにもかかわらず、反対論を封じ込め、十分な国民的討議の時間を与えないまま、国会での審議入りからたった12日間という短期間で強行成立されてしまった。

わが国は、遠くない過去の一期国策を誤り、戦争への道を歩んで国民を存亡の危機に陥れ、植

民地支配と侵略によって多くの国々、とりわけアジア諸国の人々に対して、多大の損害と苦痛を与えた。そして日の丸は、日本が中国をはじめアジア諸国を侵略した際、侵略戦争の旗印として使われてきた旗だということである。だから今でも、日本国内においてはもちろん、アジア各国の人々の間に日の丸と言えば、日本の侵略と軍国主義を思い出すと言う厳しい

声が強く残っている。この大戦で侵略陣営の主力となったドイツ、イタリアは戦争中に侵略の旗印として使った国旗を戦後変えたのである。

日の丸が法制化されたが、それは国が公的な場や国事行事などで用いることであり、私たちはオリンピックや国際スポーツなどに、国旗・日の丸を掲げることまで否定するものではない。しかし、教育の場でも、また、国民一人ひと

賛成討論(要旨)

りにも強制すべき事項ではない。以上のことから、こういった様々な問題を含む国旗としての日の丸を強引なかたちで議場に掲揚することに反対する。

議員提出議案第3号 柏原市議会国旗等掲揚条例の制定について賛成の立場から討論を行う。

今日、日の丸が我が国の国旗として広く国民の皆様をはじめ、国際的にも定着していることは明らかである。

国旗「日の丸」については、既に江戸時代の末期に我が国の国旗

国旗を大切にすることは自国を愛するに等しい

として定められ、由来、一貫して国旗として取り扱われており、平成11年8月9日に「国旗及び国歌に関する法律」が成立し、法制化された。

また、オリンピックやワールドカップサッカーなどの各種国際競技大会においても、多くの国民が日の丸の旗を振って応援し、表彰式では、日の丸の掲揚が行われている。

自国を敬愛し、日の丸を背負ったユニホームを着用している選手が、日本国の代表として誇りをもってプレーされている姿を見て、国を愛する心が湧き出てくるといふ人も多いはずである。

このことが、他国を尊重することにもつながり、平和な社会づくりに寄与していることは言うまでもない。

しかしながら、このように既に定着している日の丸について、なお一部では、国旗を否定するといふまことに残念な意見もある。

二十一世紀を迎えた今日、我が国の歴史、文化、伝統を反映した国旗「日の丸」をきちんと次の世代に引き継ぎ日本国を愛していくことが、激動の二十世紀を生き延びてきた私たちの責務であると考えている。

そのためには、国を愛する心として、郷土柏原市を愛する気持ちとして、本会議場に国旗・市旗を掲揚すべきである。

6月議会で決めたこと

- ◇専決処分報告（柏原市市税条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（柏原市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（平成19年度柏原市一般会計補正予算：第8号）について
- ◇専決処分報告（平成19年度柏原市柏原駅西口地区市街地再開発事業特別会計補正予算：第5号）について
- ◇専決処分報告（平成19年度柏原市市立柏原病院事業会計補正予算：第6号）について
- ◇専決処分報告（柏原市市税条例の一部改正について）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市国民健康保険事業特別会計事業勘定補正予算：第1号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市公共下水道事業特別会計補正予算：第1号）について
- ◇専決処分報告（平成20年度柏原市老人保健医療事業特別会計補正予算：第1号）について
- ◇専決処分報告（損害賠償の額の決定及び和解について）について
- ◇平成19年度柏原市一般会計予算の繰越明許費繰越計算報告について
- ◇平成19年度柏原市公共下水道事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算報告について
- ◇平成19年度柏原市柏原駅西口地区市街地再開発事業特別会計予算の繰越明許費繰越計算報告について
- ◇平成19年度柏原市水道事業会計予算の繰越しについて
- ◇工事請負契約の締結について
- ◇柏原市監査委員条例の一部改正について
- ◇柏原市文化・スポーツ国際交流基金条例の一部改正について
- ◇平成20年度柏原市一般会計補正予算（第1号）
- ◇平成20年度柏原市一般会計補正予算（第2号）
- ◇平成20年度柏原市老人保健医療事業特別会計補正予算（第2号）
- ◇柏原市議会政務調査費の交付に関する条例の一部改正について
- ◇柏原市議会会議規則の一部改正について
- ◇柏原市議会国旗等掲揚条例の制定について
- ◇柏原市市税条例の一部改正について
- ◇平成20年度柏原市一般会計補正予算（第3号）
- ◇人権擁護委員（伊奈健司氏）の推薦につき意見を求めることについて
- ◇人権擁護委員（中江慈光氏）の推薦につき意見を求めることについて
- ◇人権擁護委員（椎名義太郎氏）の推薦につき意見を求めることについて
- ◇農業委員会委員の推薦について

（以上、承認）

（以上、報告）

（以上、原案可決）

（以上、適任）

（推薦）

議員永年表彰

平成20年5月28日に開催された全国市議会議長会総会で、計盛佐登子議員が議員10年表彰を受章されました。



計盛佐登子議員

この表彰は永年にわたり市政の振興に努められたものとして表彰されたものです。

なお、伝達式は、6月4日に本会議場で行われました。

決

議

今定例会において議員提案により、次の決議が提出され全会一致で可決しました。

○柏原市子育て支援都市宣言決議

少子化が進行し、子どもの安全・安心が損なわれる事件・事故が増えるなど次世代を担う子どもたちの健全な育成こそが日本の将来の社会・経済などに大きな影響を与えます。

この歴史と自然あふれる故郷・柏原市で子どもを安心して生み、育て、子どもたちが夢を育むことができる地域社会の実現は、まちづくりの基本であり、すべての市民の願いです。ここに、柏原市は、子どもの歓声

陳情等

が響き、笑顔で明るく子育てができる地域社会を構築するため、市民、事業者、行政が手を携え、それぞれが主体的かつ積極的に子育てを応援する子育て先進都市を目指し、「柏原市子育て支援都市」を宣言します。

○大阪府財政再建プログラム試案の抜本見直しを求める意見書採択についての陳情

大阪府歯科保険医協会
大阪府歯科保険医協会
の意見書採択を求める陳情

（以上の陳情は、議長預かりとなりました。）

第3回定例会（予定）

月 日	会 議 名	内 容
9月3日(水)	本 会 議	議 案 説 明
18日(木)	本 会 議	会派代表質疑・質問
19日(金)	本 会 議	会派代表質疑・質問
24日(水)	総務文教委員会	付託議案審査
25日(木)	市民福祉委員会	付託議案審査
26日(金)	建設産業委員会	付託議案審査
10月2日(木)	本 会 議	各委員長報告、採決

※いずれの会議も午前10時からです。 ※日程は変更する場合があります。

編集後記

連日、厳しい暑さが続いています。皆様にはお変わりございませんか。今定例会は昨年に引き続き、個人質問・質疑が行われました。今号はその記事を中心に掲載いたしました。今後も編集委員一同、皆様に親しまれる紙面づくりに努めてまいりますので、ご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。

編集委員

- 藤森 洋一
- 山下亜穂子
- 奥山 渉
- 橋本 満夫
- 中村 保治
- 乾 一

（○は委員長 ○は副委員長）